

## 令和7年度 会津地域保健医療福祉協議会 議事録

日 時：令和8年3月4日（水）13：27～15：20

場 所：会津保健福祉事務所 1階会議室

出席者：別紙出席者名簿のとおり

委 員15名（うち代理出席3名）

事務局10名

内 容

### 1 開会

事務局：山内総務企画課長が開会を宣言。配付資料の確認を行った。

### 2 所長あいさつ

事務局：笹原所長があいさつを行った。

### 3 委員紹介

協議会の成立要件となる定足数について、委員総数20名の内15名の出席があることから、福島県会津地域保健医療福祉協議会設置要綱の規定（委員総数の過半数）を満たしていることを説明した。

出席委員の紹介については、別紙出席者名簿の配付により代えることを説明した。

### 4 会長選出

協議会設置要綱第5条第2項の規定により、会長は委員の互選による選出となることから、選出方法について委員に意見を伺ったところ、事務局一任との声があった。事務局から矢吹孝志会津若松医師会長への依頼を提案し、委員一同からの意義はなく、矢吹会長が選出された。

規定により、会長は議長となるため、矢吹会長に議長席へ移動いただいた。

### 5 副会長指名

矢吹会長から、設置要綱第5条第2項の規定に基づき、副会長として会津若松歯科医師会の小柴会長が指名された。

委員一同からの意義はなかった。

### 6 議事

(1) 会津地域保健医療福祉推進計画の進行管理について

- ・「資料1-1～1-2」に基づき、事務局：大塚会津保健福祉事務所副所長兼総務企画部長が本計画の概要と進行管理の方法について説明を行っ

た。

- ・「資料1-3」に基づき、事務局：大塚副所長、湯澤健康福祉部長、高橋生活衛生部長が各部ごとに所管する指標の進行・達成状況について説明を行った。

#### 【矢吹会長】

ただいまの報告につきまして、委員の皆様方から御意見、御質問、御提案があれば挙手をもってよろしくお願ひいたします。

資料は事前に配付されておりますので目を通していただいたものとして、御提案をお願いしたいと思います。

いろいろ質問があると思いますが、例えば資料1-3の10ページの10代の人工妊娠中絶実施率は、実数はそう多くないと思いますが数例ずつあると。現在妊娠した時に薬局で回避する薬が発売されていますか。

#### 【加藤委員】

現状、実施されています。

#### 【矢吹会長】

保健所でも当然把握されていると思いますが、委員の皆様方に現状について加藤先生からお話いただけますか。簡単で結構です。よろしくお願ひします。

#### 【加藤委員】

会津薬剤師会の加藤です。よろしくお願ひします。

矢吹会長がおっしゃられた人工妊娠中絶の緊急避妊薬は、市販のOTCと言いますが、2月から市販されている物を購入できるようになっております。処方箋は去年ぐらいから発行されていますが、2月から市販で手に取って自ら購入できます。

ただ、厚生局の方のホームページを見ていただくとわかりますが、販売できる所と販売できないところがございます。なので、事前に調べて問い合わせをしてから購入するようになります。特に年齢制限もなく守秘義務もありますので、薬局で目の前で購入して、いくつかヒアリングで確認させていただいて、その場で飲んでいただくと。まだある程度条件つきではありますが少しずつ拡大されていて、3週間後には妊娠しているかの判定を検査薬又は婦人科を受診して確認していただくというような現状になっています。

#### 【矢吹会長】

ありがとうございました。

保健所の提出した、10ページの資料の対象の方が、望まない妊娠のための中絶かどうかはまだ確認しておりませんが、今のような薬が既に発売されてるとい

うような状況だけ御承知いただきたいと思います。

**【加藤委員】**

補足ですが、レイプや失敗した場合は72時間以内に薬を服用するのが条件になります。

**【矢吹会長】**

ありがとうございました。保健所の方で、レイプとか全く望まない事件事務的な妊娠の中絶なのか背景を把握していますか。実態はわからないですよ。お答えいただけますか。

**【事務局：湯澤部長】**

お話があったように、背景まではわからず、中絶をした方の数字・率だけでございます。

**【矢吹会長】**

ありがとうございました。他にいかがでしょうか。

それでは、私からもう1点、3ページのがん検診受診率で、胃がん、肺がん、その裏に大腸がんがあります。皆様方ご存じかと思いますが、死亡率で最も多いのが大腸がん、胃がん、肺がんも当然多いです。これは男性女性いずれもですが目標値の右上がりの線に比べて、受診率が横ばいで上がらないと。

2つ質問したいのですが、この横上りの目標率が年々上がっていますが、この目標値を達成している県はあるのかどうか、多分達成していないと思いますが達成していないものをこのように乖離するほど上げていく理由は何なのかお答えいただけますか。

さらに、実施率が上げられない理由も明確であればお答えいただけますか。

**【事務局：湯澤部長】**

まず、他県全国の状況として、どのぐらいのレベルに上がっているのかということころはすみませんが今手元には持っておりませんでした。

高い実施率を目標に掲げるということについてですが、当所としましては県が目標としている実施率、これを目指していくという立場で、県の目標率に合わせて設定させていただいております。

なかなか実現が難しい目標値だと思いますが、県全体で取り組むという立場から県と同じ数字を掲げさせていただいております。

**【矢吹会長】**

ただ成績経過として、片方は右上がりに勝手に上がって、現実には横ばいでさっぱり上がらないと。いつまでもこんな方法を続けていくのかということですよ。

目標が明らかで、実現すべきだというなら別ですが、そうであればやる方の努力等々が問われると思いますが、その原因までは難しいですか。

**【事務局：湯澤部長】**

なかなか上がらない原因というのは、先程申しましたがコロナとか、そういったものはあるとは思いますが、それだけではない根本的なところがあるのかなと考えています。

例えば検診の意味やメリット、検診でがんをどのくらい防ぐことができるかといったエビデンスを持った御案内や、働いている方も受診しやすいように、ショッピングモール等で検診ができるような利便性の向上ですとか、取り組める部分はまだまだあるのかなとも思いますので、その辺は市町村さんや医療機関さんとよく研究してより良い検診ができるように検討していきたいと考えております。

**【矢吹会長】**

ありがとうございました。改めまして他の委員の先生方から御意見、御質問、御提案ありますか。

それでは続きまして、事務局の方から報告説明をお願いいたします。

(2) 令和7年度重点施策・重点事業の実施状況について

- ・「資料2」に基づき、事務局：大塚副所長、湯澤健康福祉部長、高橋生活衛生部長が各部ごとに所管する指標の進行・達成状況について説明を行った。

**【矢吹会長】**

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問、御提案があれば挙手をもってよろしく申し上げます。

**【平泉委員代理：会津社会事業協会 渡部事務局長】**

会津社会事業協会の渡部です。13ページをお願いいたします。

(2)の会津保健福祉圏域連絡会の件ですが、相当量の労力をこの「人材育成に関するワーキンググループ」にかけています。枠の上のところ、質の向上というテーマであるので、人材育成についても取り組んでいるという表現はぜひ入れていただきたいと思っています。

特にこの県域だけではなく、福島県内の研修体制への協力や人材派遣にしっかり取り組んでいることはぜひ入れていただきたいと思っています。

**【事務局：湯澤部長】**

近年、人材育成について、とても力を入れて取り組んでいることを承知してございます。事業所さんと事務所の方で一体となって取り組んでおりますので。御提案あった通り修正、追記させていただきたいと思っております。ありがとうございました。

**【星委員】**

会津地区老人福祉施設協議会会長の星です。

11ページですが、高齢者福祉介護サービスの充実という部分でお願いという形になります。私は湊町で特養の施設長をやっていますが、今年度と来年度に関しまして、包括支援センターの方が言葉が不適切かもしれませんがもう無理だっことでバンザイしちゃっています。2年連続そういうのを目の当たりにしまして、包括的なケアシステムがほとんど崩壊しているのではないかなぐらいに思っております。

もちろんいいシステムを継続していかなきゃいけないと思っておりますので、私どもとしても保健福祉事務所さんと連携をとって協力していきたいと考えております。おそらくまだまだ潜在的に厳しいという包括が結構あります。包括は凄く重要な部分を担っていると思っておりますので、その辺が崩壊しないように連携していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

**【事務局：湯澤部長】**

包括さんの方でなかなか人材的な面、あと包括に仕事がいっぱい落ちてきて回らないという現実があることは承知してございます。

そういった中で包括さんの仕事をどういう風に軽くしていくのかというのは検討課題で、事務所の会合等の中で話題に上げて取り組んでいるところでございます。今後もそういったことで包括さんの活動が十分に回るように取り組んでいきたいと考えておりますので、御一緒によろしくお願したいと思っております。

**【矢吹会長】**

ただいまの回答で、地域包括ケアシステムは包括さんレベルの問題ではないように思うのですが、地域包括ケアシステムと今の包括さんの話は同じですか。

**【事務局：湯澤部長】**

別物です。包括さんと言ったのは地域包括支援センターの方でございました。

**【矢吹会長】**

ありがとうございました。他に御意見、御質問、御提案どうでしょうか。

私から1つ、タバコ問題ですが、医師会の方でも禁煙・減塩・脱肥満を合言葉に言っていますが、会津で生業としてやっている方に対する対応はどうされてい

ますか。税収は市町村に入りますが、そういう方々との折衝はどうなっていますか。

**【事務局：湯澤部長】**

たばこ販売業者の方とか、生産者の方との関係というのは直接は持っていないところですよ。

どちらかと言いますと、受動喫煙防止で望まない煙を吸わないようにですとか、今ですと増進法改正で飲食店が禁煙ということになっておりますので、そういう取り組みができるように、飲食店の方をお願いをしております。

ただ、飲食店はお客さんが減るという心配をしているところもあって、繰り返し丁寧な説明が必要でございます。一般的に販売とか生産してる方に対する直接の働きかけというのは、事務所としては現在しておりません。

**【矢吹会長】**

税収はたばこ商売から入りますが、こちらでは禁煙、こちらでは商売したいと。行政ではどのようにして調整していますか。

**【今野委員代理：会津地方振興局 鈴木次長】**

たばこ税につきましては今ほどお話がありましたように、地方税として課税させていただきます。

喫煙人口が減っていますが、どちらかというとなたばこ税がどんどん上がっていて、その分を賄ってなるべく影響が出ないようにしているというのが現状です。以前はたばこ1箱250円だったのが500円、1000円近く上がっていますので、そういう意味で税収の方はある程度確保はされているのかなと思っています。

**【矢吹会長】**

現状はバランス取れているということですね。

**【今野委員代理：会津地方振興局 鈴木次長】**

徐々に減ってはいます。

**【矢吹会長】**

それを致し方なく容認せざるを得ないから容認しているのが本音だと思いますが、それでよろしいですか。

**【押部委員】**

片方の保健部門で禁煙してくださいと言っていますが、もう片方でたばこを

吸ってくださいというPRはしていませんので。

**【矢吹会長】**

もちろんです。例えば商売される方にとっては、売り上げが減ると思いますが、町長どうしてくれるんだというのはないですか。

**【押部委員】**

それはございません。販売店そのものも減っていますから。もちろん人口も減っていますから、以前よりはたばこ交流というのは減っています。

**【薄委員】**

小さな町村にとっては貴重な財源にはなっていますが、禁煙の保健指導はやっています。

**【矢吹会長】**

なかなか難しい現状ではあると。

他に、御意見、御質問、御提案ございますでしょうか。

なければ時間の都合もございますので、次に進ませていただきます。それでは(3)の説明報告をお願いいたします。

(3) 令和8年度基本方針、重点施策及び重点事業について(案)

- ・「資料3、4」に基づき、事務局：大塚副所長、湯澤健康福祉部長、高橋生活衛生部長が各部ごとに所管する基本方針、重点施策及び重点事業について説明を行った。

**【矢吹会長】**

ただいまの説明報告につきまして、御意見、御質問、御提案があれば挙手をもってお願いいたします。

**【長谷川委員】**

障がい者支援施設アガッセの長谷川でございます。

要支援者の個別避難計画ですが、実績を見ると、1つの市町村で策定した対象者が亡くなって12市町村に減っている現状があって、今後もこの個別避難計画の策定を支援していくという計画になってはいますが、多分どこの市町村も、この個別避難計画の策定が凄く大変な作業で進んでいないというのが現状だと思います。

ちょっとお聞きしたいのですが、この実績で1市町村において策定した対象者が亡くなったというのは、対象者が全部亡くなったわけじゃなくて、たまたま

策定した方が亡くなって12市町村に減ったため、亡くなった市町村の中で新たに計画を作ればまた13市町村に戻るという認識でいいですか。

多分、どこの市町村も個別避難計画策定が大変な作業で努力されていると思うのですが、何か県で支援することがあるのかお聞きしたかったです。

**【事務局：大塚副所長】**

12市町村に減ってしまったというところですが、たまたま策定していたケースの方がお一人亡くなりゼロに減ったというところがございます。

おっしゃいます通り、どこの市町村さんも個別避難計画に関しましては、ケースの方々の御意向を踏まえて作っていく必要もあるので時間がかかり、御苦労なさっている現状がございます。

具体的な県からの支援ということでございますが、本庁の方から専門的な技術指導をいたします他、他の市町村さんの工夫等、相互の情報提供を行っているところでございます。

**【平泉委員代理：会津社会事業協会 渡部事務局長】**

関連で1点、今の個別避難計画についてです。

国では、福祉避難所への直接避難が既に認められていますが、福島県内では各市町村の条例等で、福祉避難所の直接避難がまだ実現できない状況であり、個別避難計画に福祉避難所に直接避難すると書けないでいます。そこら辺の指導については、県の方でお願いしたいと思うところです。

別件で、資料3の4ページです。

「エの人材育成」については、先程も申し上げましたとおり、県域の人材育成ビジョンに基づいてというところを入れていただきたいというところが1点です。

「オの権利擁護」については、令和7年度については言及しませんでした。令和8年度のところでは、ぜひご検討いただきたいと思っています。権利擁護について、この書き方ですと虐待防止的な視点しかどうしても見えないので、例えば障がい者の権利条約のこと、医療の分野で言えば非同意入院の廃止、教育の分野でいけば、インクルーシブ教育等について、国際基準のために考えなければならない状況になっています。

事業として具体的にするのは難しいと思いますが、資料4の14、15ページあたりの事業の中で、虐待防止だけではなくて、当事者の方の意思決定を積極的に尊重していくことが権利擁護に繋がるんだというところが何とか見出せるような表現を入れていただくのが精一杯かなと思ひまして御検討いただきたいと思っています。

**【事務局：大塚副所長】**

前段の部分ですが福祉避難所に直接避難が今のところ難しいというお話でございまして、これに関しましては県全体の取り組みとして、引き続き県庁の方に申し入れをしていきたいと考えております。

**【事務局：湯澤部長】**

権利擁護の関係ですが、資料3の重点施策は会津保健福祉事務所としての重点施策というところもありますので、事務所として取り組めるところとの関係性も十分検討させていただいた上で、必要な修正ができるのであればしていきたいと考えてございます。こちらのほうにお預けいただければと思いますのでよろしくお願ひします。

**【矢吹会長】**

ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

私の方から1点、資料4の5ページ、地域医療体験研修や看護師・保健師の職場体験支援事業についてです。看護師さんについては、インターンシップの交通費・宿泊費等を補助するとありますが、(1)の医学生の方も同一でよろしいですか。

**【事務局：大塚副所長】**

(1)の地域医療体験研修は実際にバスを借り上げてまして、私たちと一緒に2泊3日のバスツアーをいたしております。

会津南会津地域につきましては、中山間地域の医療の現場を知っていただくというテーマで近年やっております、三島町にあります奥会津在宅医療センターの医師の訪問診療に同行してもらったり、昨年大臣表彰を受けられました西会津町さんの大変優秀な健康づくりの取り組みについて講義を受けていただいたり、南会津病院の佐竹先生の講義を受けていただいたりしているところでございます。

**【矢吹会長】**

それとは別に、個別に行きたいとノミネートして、案内を受けて交通費・宿泊費等をもって行く仕組みはないですか。

**【事務局：大塚副所長】**

医学生の方については個別の仕組みはやっておりませんでした。

**【矢吹会長】**

先ほど13名の内6名が将来、会津・南会津地域に勤めてもいいと思ったというのは、地域医療体験研修に参加した人のことですか。

**【事務局：大塚副所長】**

そうでございます。

**【矢吹会長】**

今大学の方では学生を盛んにそういう地域医療の学習に派遣したいと。派遣先の宿泊費と交通費の問題については、我々、県医師会の方も相談を受けているという事情がございます。

今日は西会津町長さんと金山町の町長さんがおいでになってますが、今、会津は無医村地区が多いわけで、病院や保健所の研修は今の話でいいと思いますが、西会津町・金山町でも地域で迎えながら病院に行き勉強するとか、要するに今の医者になる人は、病院だけがいいかどうかではなくて、地域・ライフライン・教育とかに関心があります。トータルですからこれから先は医者を招集したいのであれば、各市町村が自らお金を出すのか、県で補助するのか、国が補助するのかという情報を持ってもらって支援するという仕組みをぜひ作っていただきたいのですがいかがでしょうか。

**【事務局：大塚副所長】**

国庫補助金でバスツアーを実施しておりますが、いろんなツールで魅力を発信して、現場を知っていただくということは有効かと思えます。ただ、予算化できるかどうかというところはかなり時間がかかったり都合があったりということがございますので、引き続き要望していきたいと考えております。

**【矢吹会長】**

ありがとうございます。次に進ませていただきます。

(4) その他の個別計画についてよろしく申し上げます。

(4) その他の個別計画について

ア 福島県新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について

- ・「資料5」に基づき、事務局：高橋生活衛生部長が当該計画の概要について説明を行った。

イ 新たな地域医療構想について

- ・「資料6」に基づき、事務局：高橋生活衛生部長が当該計画の概要について説明を行った。

**【矢吹会長】**

ただいまの説明報告につきまして、御意見、御質問、御提案があれば挙手をもってお願いいたします。

質問ですが、今の地域医療構想の説明の中で、会津・南会津が一体化して議論す

る方向性だと思いますが、今後、会津地域保健医療福祉協議会は、会津と南会津で分けて進行しますか。

**【事務局：高橋部長】**

本協議会につきましては、保健所単位で開催しているものでございますので会津地域と南会津地域は別に開催しております。

地域医療構想につきましては、会津・南会津地域を一体として捉えて検討しているものでございます。

ただ、本協議会につきましては、地域の皆さんから、当所の事業に対するいろいろな御意見、評価をいただける場だと思っておりますので、この場で御提議いただいたものにつきましては、地域医療構想会議の方にも繋げるべきものだと思っておりますので、もし御意見あれば頂戴したいと思っております。

**【矢吹会長】**

ありがとうございます。他に、御意見、御質問、御提案ありますでしょうか。

**7 その他**

**【矢吹会長】**

本日、金山町と西会津町の町長さんがこの会においでになるのは私は大変素晴らしいことだと、敬意を表したいと思っております。

今、地域医療構想の内容の一部を聞いたと思いますが、これから先は市町村も参加すると。地域包括ケアシステムは各市町村が独自でやるような方向性となると医者がいないと各市町村が回らないと。

そうすると、先程の学生・研修医・医者を呼ぶという点に関しては各市町村がお金を使って努力しなくてはならないと。でも1町村に1人2人と考えたら13市町村で偉い数なりますから、やはりここに書いてありますように広域で一緒にやらなければならないんだと。

出来上がったお医者さんを呼ぶのではなくて、研修医よりも先に学生を呼びながらだんだん育てていく時代になっていると思います。ぜひ両町長さんには将来の方向性として御検討いただきたいと思っております。お話があればお聞きしたいのですが、お願いでございます。

**【押部委員】**

以前から県で医学生を対象にやっている研修で、うちの診療所にも来ていただいております。学生は変わりますから、単発ではなく継続的に回数を重ねていただくと非常にありがたいです。

それと、やっぱり看護師・保健師の部分についても、町村毎に実状が違いますので、研修に来ていただければ非常にありがたいと考えています。

#### 【薄委員】

現在おいでになっている先生方がだんだん高齢になってくると、次の医師の人材確保が非常に難しいです。

いろんな自治体病院協議会だとか或いはいろんなところに募集をかけてもなかなか見つからない。

過去にそういう人材を要望したことで何人かおいでになった方がいますが、やっぱり便利などところに行きたいですよね。過疎の豪雪地帯にはなかなか来ていただけないので、会津もそうですが県全体の医師の配置を医師会も含めてですね、これからの医療のあり方を考えていただきたいと思っております。本当に医師の確保は大変です。そこを一つわかっただけであればありがたいなと思っております。

#### 【矢吹会長】

町長さんがそれだけの勢いと迫力があるのであれば我々もやりようがあるのでぜひ御協力していきたいと思っております。

あと、保健所に質問ですが、参考資料の14ページです。

令和2年の看護師と准看護師の数は、福島県の中でも会津地域は多いです。

今、西会津町長さんからもお話がありましたように医療従事者が少ないと。現に会津若松市も保健師さん等々が少ないです。

令和2年のデータでは、予想も討議も何もできないと。もう少しリアルタイムに近いデータ、概算値等を挙げてディスカッションすること、見通しを持つことも必要と思っております。ただいまの御意見も加味して、御検討の方よろしくお願ひしたいと思います。

#### 【事務局：大塚副所長】

データが古いというような御指摘いただきましてありがとうございます。入手できるかどうかかわからないのですが、次回の協議会に向けて、最新のデータが入手できるものについては、添付させていただくような形で検討したいと思います。

#### 【矢吹会長】

ありがとうございました。本日予定された議題は以上でございますので、議事は終了とさせていただきます。御協力ありがとうございました。感謝申し上げます。

## 8 閉会

事務局：山内課長が閉会を宣言した。